

学校だより



平成30年度 第28号

下野市立南河内中学校
発行者 日下田 英彦
H30.9.27

9月の俳句 雨あがる人のおいの秋の朝

樫井 賢一

10月を前にして、一気に気温もさがり、雨の日が続くようになってきました。季節の移り変わりの早さを思い、衣更えの準備を始めました。学校では、今週から一足先に後期の時間割での授業になり、前期のまとめと後期の準備に忙しくなってきました。下校時刻もだんだんに早くなり、家庭で過ごす時間も増えてきますので、秋の夜長を有意義に使ってもらえればと思います。

1 生徒会役員選挙

9月21日(金)、生徒会役員選挙の立会演説会と投票が行われました。立会演説会では、どの候補者からも南河内中学校をよりよい学校にしていきたいという気持ちが伝わってきました。あいさつを活発にしたいことや校歌をいろいろな機会に歌いたいことなど、具体的な意見もあり、発表の態度も聞く態度も前向きでした。結果については、後日お知らせします。

2 第2回学校運営協議会

9月21日(金)、第2回学校運営協議会が行われました。学校運営協議会はこれまでの学校評議員制度に変わり、委員の皆さんにより学校の運営に関わっていただくことができるようになりました。授業の様子と生徒会役員選挙の立会演説会を参観していただき、その後の運営協議会では、本校の現在の課題と今後のあり方について多くのご意見をいただきました。ありがとうございました。



3 教育実習生あいさつ

こんにちは。初めまして。白鷗大学から参りました溝口拓斗と申します。保健体育科の授業を中心に実習させていただきます。4週間という限られた期間ですが、より多くの生徒の皆さんと接し、有意義な時間を過ごしていきたいと思っております。母校でもあるこの南河内中学校で実習できることに感謝の気持ちを忘れずに、実習に臨みたいと思っております。よろしくお願ひします。



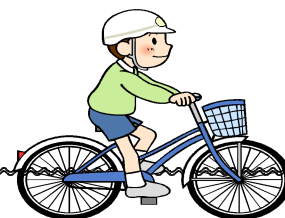
4 10月・11月の予定

- 10月1日(月) 下都賀地区音楽発表会
教育実習開始Ⅱ(藤沼実習生)
- 3日(水) 全校朝会(表彰)
- 4日(木) 特別支援振興大会(国分寺公民館)
- 5日(金) 前期終業式
- 9日(火) 後期開始 下中教研A部会
生徒は午前中授業
夕顔祭準備期間
(以降19日(金)までB日課)
- 10日(水) 学年朝会
3年進路説明会
- 12日(金) ~14日(日) 栃木県新人大会
- 15日(月) 花植え
- 19日(金) 夕顔祭準備
- 20日(土) 夕顔祭
- 22日(月) 夕顔祭振替休日
- 23日(火) 小中合唱交流
- 25日(木) 3年実力テスト
- 26日(金) ~11月5日(月) 教育相談
- 11月6日(火) 防犯教室
- 15日(木) 16日(金) 後期中間テスト
- 27日(火) 3年租税教室
- 30日(金) 薬物乱用防止教室
- 12月1日(土) 授業参観、保護者会

5 秋の交通安全県民 総ぐるみ運動期間中です

9月21日(金)から9月30日(日)まで秋の交通安全県民総ぐるみ運動の期間です。特に中学生には、夕暮れと夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止が重点目標になっています。本校の生徒のほとんどは登下校中に反射材のついたタスキを着用し、遠くからでも気がついてもらえるようにしています。しかし、なくしてしまったり、タスキが痛んでしまったりして着用しない生徒も少数ですが見かけます。お子さんの安全のために、学校でもタスキの着用を指導していますので、ご家庭でも協力していただけるとありがたいです。

また、車を運転される方には子どもや高齢者にやさしい3S運動(SEE=発見する、SLOW=減速する、STOP=停止する)を推進していますので、期間中にかかわらず交通安全に努めるようお願いいたします。



6 教育委員会事務局より 南河内地区における学校給食について

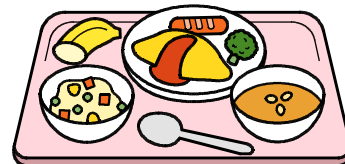
下野市では、小中一貫教育を推進するため、南河内中学校の敷地内に薬師寺小学校・吉田東小学校・吉田西小学校を集約し、施設一体型の義務教育学校の創設を進めています。これに伴い、義務教育学校をはじめ南河内第二中学校区を含めた南河内地区全体の学校給食のあり方について検討するため、7月に「下野市南河内地区学校給食検討委員会」を設置したところです。現在、検討作業を進めていますが、結果等につきましては、後日改めてお知らせいたします。

(学校給食の運営方式は以下の4パターンで検討しています)

- ①自校方式：各学校の調理場で給食を調理し、児童生徒に提供する。
- ②センター方式：4校分の給食を一括してセンターで調理し、各校に配送する。
- ③親子方式：義務教育学校の調理場(親)で、祇園小・緑小・南河内第二中学校の3校(子)分の調理を行い、各校に配送する。
- ④自校+親子方式：義務教育学校は自校方式。祇園小(親)で緑小・南河内第二中学校(子)の給食調理を行い、各校に配送する。

※会議の内容については、市ホームページに会議録を掲載していますのでご参照ください。

現在、南河内地区の給食は、それぞれ自校で調理していますが、調理場の老朽化もあり、アレルギーをもつ生徒への対応がしやすくなるよう、今後の学校給食のあり方について検討しています。



左・中：授業や合唱の練習の様子 右：集会で交通安全についての話を真剣に聞いています